

令和8年度 TEACCHプログラム研究会北海道支部  
公開オンライン（Live）トークセッション と その動画の後日配信

主催：TEACCHプログラム研究会北海道支部 発達障害者支援センターあおいそら

# 自閉スペクトラム症支援と司法・矯正領域

## Part2 それぞれになにができるか？

**2026.5.31（日） 9:30～11:30**（途中休憩と質疑を含みます）

昨年、開催いたしました、「自閉スペクトラム症と司法・矯正領域」（講師：山本彩先生）では、自閉スペクトラム症のある人たちと、犯罪、矯正教育、復帰への支援等の、データに基づく実態や、体制や仕組みにおける現状と課題等についてお話しいただき、非常に好評をいただきました。講師がまとめとしてお話しされていたことの一つに、プロアクティブな福祉の在り方というものがあり、リアクティブに対応すべき目の前の様々な困難を踏まえて、未来に向けたアクションを起こしていくことの必要性を感じました。そこで、今年度は、「パート2 それぞれになにができるか？」をサブタイトルとした続編を企画しました。登壇者は、山本彩氏（札幌学院大学）に加え、高瀬彰子氏（元北海少年院職員）、大館美奈子氏（札幌市自閉症・発達障がい支援センターおがる）にご登壇いただきます。まずは、高瀬氏に話題提供をしていただき、さらに、教育、司法、福祉のそれぞれの立場で、また、共に、「それぞれになにができるか」をテーマとしたトークセッションを開催します。

時間	内容
9:00-9:30	ZOOMウェビナー開場
9:30-9:35	開会挨拶・講師紹介等
9:40-10:30	話題提供 「障がいのある少年への支援 — 少年院の取組・現状と課題等 —」（仮）
10:30-10:40	休憩
10:40-11:25	ざっくばらんにトークセッション「それぞれになにができるか？」
11:25-11:30	事務連絡等・閉会

### 【参加費（配信動画視聴含む）】

→ TEACCHプログラム研究会会員（新規入会・他支部会員含む）

**無料**

→ 非会員 **1,000円**

お申込みの詳細は裏面をご覧ください

## Speakers



**山本 彩** Aya Yamamoto

札幌学院大学心理学部



**高瀬 彰子** Akiko Takase

元北海少年院 社会福祉士



**大館 美奈子** Minako Odate

札幌市自閉症・発達障がい支援センターおがる

## Presenter

**片山 智博** Tomohiro Katayama

発達障害者支援センターあおいそら



and  
everyone participating

## お申し込み・お支払い方法

申込ページ <https://peatix.com/event/4959012/view>

- ① 上記URL (または右の QR コード) から、Peatix にアクセスしてください。
- ② 「チケットを申し込む」をクリックし、会員(新規入会含む)チケット、非会員チケットのいずれか選択してください。
- ③ お支払い方法は、クレジットカード、プリペイドカード、コンビニ決済/ATM、PayPal (ペイパル)をお選びいただけます。
- ④ 「アンケート入力」ページに、お名前やご連絡先等を入力してください。
- ⑤ 講師への質問がある方は、事前質問欄にお書きください。 ※都合により全てに回答できない場合があります。
- ⑥ 手続きが完了すると、申込完了メールが届きます。



申し込まれた方全員に、当日のZOOMウェビナーのURLと、配布資料(PDF)、YouTubeの限定公開配信動画のURL(講演終了から数日後)をお送りします。

- 📧 1台のパソコン等で複数人の参加も可能ですが、お申し込みはそれぞれに行ってください。
- 📧 申し込まれていない方の視聴や、講演及び資料の録画、再配布等による二次使用は禁止です。
- 📧 当日のZOOMや配布資料等は、申し込みの際にご入力メールに数日程前までにお送りします。

## [お問い合わせ]

**TEACCHプログラム研究会北海道支部事務局**  
(発達障害者支援センターあおいそら内)

担当: 岩崎 メール [aoisora@yuai.jp](mailto:aoisora@yuai.jp) / TEL 0138-46-0851